

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		GIFTEDキッズ		公表日		2026年 4月 30日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・児童数に合わせて指導員がレッスンに参加しています。 ・集団活動において年齢・体格等に幅がある時には、パーティションで区切る、部屋を分けるなどの工夫をしています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	・児童の状態に応じて担当する職員を配置しています。	・引き続き、お子様の安全を最優先にして支援していきます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	・階段では指導員が児童の下に立つ、扉は保護者が先に開ける等安全に配慮したルールづくりをしています。 ・レッスン室に名前やマークがあり、児童がどこでレッスンを受けるかわかりやすいように工夫しています。 ・不要な視覚刺激を減らし、必要なのはホワイトボードを使用して視覚的に支援を行っています。	・段差や動線、設備面について、児童が安全かつ円滑に移動できるよう配慮を継続します。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・毎日清掃を行い、おもちゃなども消毒・整理しています。 ・季節に合わせた児童の作品を掲示することで、心地よく過ごせる環境づくりや意欲・成功体験の向上につなげています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	・グループレッスン室1部屋、個別レッスン室2部屋、相談室1部屋を柔軟に活用しています。 ・グループレッスン中も必要に応じてパーティションなどで区切る工夫をしています。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	・毎日朝礼・終礼にて児童の申し送り、目標設定や振り返りを行っています。 ・保護者様との面談や支援計画の内容は全職員が回覧しています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・保護者会などを実施し、保護者等の意見を取り入れる場を作っています。	・保護者様の参加しやすさに配慮し、開催方法や周知方法の工夫を行うことで、より幅広い意見を取り入れられるよう改善していきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・朝礼や終礼など、意見を話し合う環境が整います。 ・日常のコミュニケーションの中でも業務についての提案があった際には積極的に取り入れ、業務の効率化を行なっています。 ・年に2回、管理者とスタッフの面談の時間を設けています。	・業務日報をデジタル化し、組織内での共有を円滑に行えるようにするとともに、各種記録データへよりアクセスしやすい仕組みづくりを進めていきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4		・現時点では第三者評価の実施予定はありませんが、日々、スタッフ間での検討・共有を行い業務の改善に努めます。	
10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・新規スタッフへの研修が充実しており、指導の仕方・制度・ルール等、動画や口頭で理解できる環境を整えています。 ・外部研修に参加の機会があります。 ・研修内容や求められるスキルをリスト化し、職員が成長を感じられる工夫をしています。	・研修機会の充実を図るとともに、全職員間で知識の偏りが生じないよう、情報共有や学習機会の工夫を進めていきます。 ・職員の経歴による知識やスキルのばらつきを抑えるため、異業種から参入する職員に対しては、基礎的な内容を中心とした研修の充実を図ります。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・支援プログラムはHPにて公開しています。 ・活動の様子はSNS等で配信しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	・客観的ツールと教室独自ツールを含めてお子様のアセスメントを行っています。 ・どの職員でも計画に基づいた支援を効果的に提供できるよう、研修やミーティングを行い、支援の質の向上に努めています。	・5領域に基づくアセスメントツールを活用し、全職員が児童の課題やニーズを的確に把握できるよう、システムのさらなる充実を図ります。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・面談内容、支援計画を回覧し、支援における課題や配慮の共有をしています。 ・全職員が共通理解を持てるよう、情報共有のタイミングや方法を工夫しています。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・策定会議を共有するとともに、レッスン前のミーティングでお子様の支援計画の進捗状況を確認しています。 ・アセスメントツールでお子様のその日の目標を確認し支援を行なっています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	・オリジナルのアセスメントツールを日々の支援で使用し、発達段階の理解や支援の目的を明確にしています。 ・年に1度KIDS乳幼児発達スケールでのアセスメントを行い、提携の心理士の先生に監修頂いています。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	・5領域ごとの支援内容を計画に記載し、必要に応じて通所園との連携を行なっています。 ・策定会議では、アセスメントで得た情報の他、ご家族・通園先と情報共有しながら「家族支援」「移行支援」「地域支援・地域連携」のねらいを設定しています。 ・児童発達支援管理責任者から保護者様に計画を提示する際に、各項目についてご説明しています。		

	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	・児童に応じてその都度プログラムを変更しています。 ・週の終わりや初めに活動のプログラムを話し合っ設定しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・週に一度プログラムを変更しています。 ・週に2回以上通っている児童は必要に応じてプログラムを変更しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・児童のニーズに合わせて、小集団・2~3人のミニグループ・個別のレッスン枠を用意しています。 ・必要に応じ、保護者様と相談の上、個別やグループ活動を組み合わせるよう参加できるようにしています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・朝礼で支援の内容・来所される児童についての共有事項・安全確認を行なっています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	・終礼にて児童個別に支援の振り返りを行なっています。 ・当日が出勤日でない非常勤職員も日報を確認し振り返り内容を共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・レッスンごとに支援記録を作成し、保護者様と共有しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・半年毎にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しを行なっています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	・子ども家庭支援センターや子ども発達支援センターなど、地域関係機関との会議に参加しています。	
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	・就学支援シートのご依頼を受けて記入しています。 ・保育園・幼稚園と併行して通所できる時間帯にレッスン枠を設けています。 ・保護者様のご要望に応じ、園と連携し情報共有を図っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	・就学支援シートについて保護者会やLINE等でご案内し、希望者の記入を行なっています。	
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				対象外のため未回答
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	1	・顧問の心理士の先生より研修や療育アドバイザーとしての助言を頂いています。	
	32	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	1	・保育園や幼稚園に通いながら通所できる時間帯にレッスン枠を設定しています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・レッスン時のフィードバックやLINEで連絡を取りやすくしている他、少なくとも6ヶ月毎に面談を実施しています。 ・面談は月4回までご利用可能なことをご案内しています。	
保護者への説明等	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	・対面及びオンラインで保護者会を実施しています。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	・保護者様がいつでも閲覧できるように保護者様図書コーナーに設置し、保護者用HPでも常時公開しています。 ・更新時は公式LINEで全利用者にお知らせしています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・送迎時にレッスンの内容の振り返りだけでなく、家庭での様子等共有できるようお声掛けしています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	1		・保護者様アンケートで本年度のご希望者は0名でした。今後もニーズを確認した上で、実施を検討します。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	・フィードバック時、LINE上での連絡時、保護者会(ペアレントトレーニング)時など、適宜面談のご希望をお伺いしています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・SNSで活動内容を公表しています。 ・利用予定日や空席状況をアプリ上で確認できるようにしています。 ・連絡方法は電話、メール、LINEを活用し、より手軽に連絡できる体制を整えています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	・職員全員が個人情報保護のための誓約書に署名をしています。 ・個人情報記載された書面は全て鍵付き書庫に保管しています。 ・個人情報に関する研修を実施し、日々の業務の中でも注意喚起を行なっています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	・絵カード等での視覚支援を行なっています。	
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	2	・一般の方も参加できる療育説明会を開催しました。	・近隣の公共施設等にもご協力頂き企画を行っていきたく考えています。	
45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	・定期的に委員会を開催し、会議内容を職員に周知しています。 ・マニュアルや計画書は書庫で保管し、職		

非常時等の対応	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	員用HP及び保護者用HPでも常に確認可能な状態にしています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約時に保護者様から聞き取りを行なっています。 ・食事やおやつの提供はありません。 	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書を作成し、研修を行なっています。 ・計画はHPIにて公表しています。 	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・LINEでの安否確認訓練を実施しています。 ・メディアやSNSでこどもの安全に関する情報があった際にはスタッフ間で共有する、必要な事項については事業所として取り組みを決めています。 	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットをまとめた報告書を作成しています。 ・記載があった日の業務日報のリンクから全職員が確認しています。 	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都の研修に毎年参加し、受講内容を事業所内で研修・周知しています。 ・各児童の個別支援計画更新時に虐待早期発見のためのチェックリストを確認しています。 	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用契約時に対応・研修等について職員間で話し合い、保護者様にご説明をしています。 	